



河本200バタ県小新

水泳

春季室内選手権

水泳の第27回春季室内選手権兼第43回全国JOCシ

ユニアオリピックカップ 裕久(JSS沖縄中央)が春季大会県予選は17日、県総合運動公園屋内プール(短水路)で行われ、男子200バタフライの河本裕久(JSS沖縄中央)が2分18秒02で県小記録を更新した。河本は100バタフライで1分20秒72をマークし、年齢別の標準記録を突破した。

ターン強化2分18秒02



河本裕久

取り組んだターンの練習が、往復の多い短水路で生

きた。男子200バタフライの河本裕久(JSS沖縄中央)が2分18秒02で県小記録を更新した。10月に種目100バタでも1分20秒72で標準記録を突破した。200バタでは「いつもより後半がいい感じだった」とペース配分に成功。昨年10月の長水路100バタに続いて記録保持者となった。

記録まで0秒88に迫った。昨夏の長水路の通信大会は100バタが全国28位で、悔しい思いをした。10月に身長170センチに達すると記録も伸び、長水路の100バタで全国学童ランキング9位につけている。この日の100バタと200バタは、共に現時点で短水路でも十傑入りする勢いだ。

3月の通信大会に向けて「持久力を鍛えたい」と、全国上位入賞への課題も見いだしていた。(富山学)

男子200バタフライ
2分18秒02で、県小
記録を更新した河本裕久
(JSS沖縄中央) 県
総合運動公園屋内プール
(古謝克公撮影)